

第6回 創発研究交流会

最先端の計測技術、実験手法、理論・計算・データ科学的手法の中から異分野にも役立ちそうなものを紹介し、物理学教室内の連携研究を創発・促進する

日時: 2024年3月5日(火) 13時半~14時半

場所: **ハイブリッド(CURIE室(338号室) + Zoom)**

Zoomの接続は[こちら](#)

対象: 物理学教室の教員・ポスドクタ・院生、
JSR・東京大学協創拠点CURIE関係者、JSR社員

講師: 中西健 特任助教 (知の物理学研究センター)

“量子アルゴリズムと最適化”

近年各国の企業や大学が量子コンピュータのハードウェア開発にしのぎを削っており、それとともに量子コンピュータ上で実行する量子アルゴリズムの研究が盛んになっています。例えば、変分量子アルゴリズムといわれるパラメータ最適化を含む量子アルゴリズムは現在実現している量子コンピュータで実行可能であることから注目されています。また、量子アルゴリズムを実機で効率良く動かすためのコンパイル手法も大きな問題です。今回の講演では、異分野にも役立ちそうな「最適化」の観点から量子アルゴリズムについて最近の研究も交えてレビューします。



これまでの交流会	第5回 “超高压環境下で磁性を観る:	北川健太郎	講師
	第4回 “アクティブマターの物質相探求と関連技術”:	竹内一将	准教授
	第3回 “X線宇宙物理学とその検出技術”: “量子コンピュータを用いた物理系の解析”:	馬場 彩 永野 廉人	准教授 特任研究員
	第2回 “マイクロ・ナノスケールの微細構造作製技術”: “先端光技術を用いた中赤外分光および顕微鏡”:	小西 邦昭 井手口 拓郎	准教授 准教授
	第1回 “スーパーカミオカンデの水”: “色中心量子センサによる磁場・温度の精密計測”:	中島 康博 佐々木 健人	准教授 助教



問い合わせ先:
物理学専攻 藤田維明
koreaki.fujita@phys.s.u-tokyo.ac.jp